

## レファレンスサービス演習:第7回

2009年11月11日(水)  
後期水曜2限  
江草由佳  
国立教育政策研究所  
yuka@nier.go.jp

## 前回したこと(図書館)

- 調査質問課題の実習
  - (歴史)
  - (場所)
  - (人物)

## 本日のお品書き

- 調査質問課題1について
- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て(×切は次々々回です)
  - p.147~(6) 図書・出版に関する情報源
  - (p.150~(7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)
- 調査質問課題実行の注意点
- 説明:割り当て課題に関する主なツール
- 第5回演習課題:図書
- 次回予告:次回も**教室に集合**です
  - 新聞記事、雑誌記事のツールの説明をします

## 調査質問課題1について

- よくできていました。この調子で!

## 調査質問課題の出題と割り当て

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て(×切は次々々回です)
- 講義のWebサイトから自分の割り当てを確認してください
- p.147~(6) 図書・出版に関する情報源
- (p.150~(7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)

## 調査質問課題実行の注意点

- 今回から、**Web**や**CD-ROM**等を使用して検索してよいです
- 回答**には**必ず1つは本のツール**を使うこと
  - WebやCD-ROMのみの回答は不可です。
- 回答**に使用する本以外のツールは以下のいずれかの条件を満たすこと
  - 教科書??ページに載っていたレファレンスツール
    - ただし、検索エンジン(Google, Yahoo! Japanなど)は不可とします
  - 政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)
    - 例:Wikipediaは**回答**に使用**不可**:
      - 調査プロセスに使用するのは可能
      - どうしても該当しない場合は教員に相談すること**
- Webページ**を**回答**に使用した場合:
  - 使用した情報源の書き方
    - 「検索式」、「タイトル」、URL、参照日付
    - 検索した結果の場合は「検索式」を書くこと
  - そのWebページの**信頼性の根拠**を書くこと
    - 例:教科書??ページに載っていたレファレンスツールのため、政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)のため

## 今回から回答用紙をWordで作成

- 講義WebサイトからWord形式の「レファレンスサービス演習 回答用紙」をダウンロードしてきてWordを使って作成すること
- 2ページぴったりになるようなボリュームにすること(多すぎても、少なすぎても×)
  - 文字の大きさは等は変えない
- 必ず**2分割印刷**して**1枚**にして提出すること

## 参考:2ページをまとめて一枚として印刷する方法



## 説明:割り当て課題に関する主なツール

- 図書・出版を調べる
  - p.127 4-7図
- (新聞・雑誌を調べる
  - p.131 4-8図)

## 図書情報の探し方

- 蔵書目録
  - OPAC
- 日本全国書誌
  - NDL-OPAC
  - (国立図書館所蔵目録)
  - (国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録)
- 学術雑誌総合目録
  - NACSIS Webcat
  - NACSIS Webcat Plus
    - (Book Page 本の年鑑)
- 日本書籍総目録
  - Book.or.jp
- 日外Webサービス BOOKPLUS
- 新書マップ\*
- BOOK TOWNじんぼう\*
- amazon.com\*
- 青空文庫\*
- 近代デジタルライブラリー\*

\*「情報検索演習」でやる予定 10

## 図書情報の探し方

- 図書、本、書籍の検索
  - 鶴見大学図書館に所蔵されているかどうか
  - あるタイトルの本がある(存在する)かどうか
  - あるタイトルの本が現在購入できるか、値段は?
  - 書誌事項はわかっているが、所蔵館を調べたい
  - ある文章に関連のある本が知りたい
  - ある本が神保町の古書店にあるかどうか知りたい
  - ある本のレビューが知りたい
  - 本の全文データを直接読みたい
  - ある本の生まれた背景や与えた影響、関連する人物や事柄などを調べたい

11

## 蔵書目録: OPAC

- OPAC: Online Public Access Catalog
- インターネット上で利用できる図書館の目録データベース
  - 例: 鶴見大学図書館のOPAC  
<http://library.tsurumi-u.ac.jp/opac/expart-query?mode=2>
- 現在はWeb上でサービスされることが多い
- 図書館に所蔵される全ての本があるとは限らない
  - 例: 昔に出版されたもの

12

## 日本全国書誌など

- 日本全国書誌(p.86)
- 国立図書館所蔵目録(p.92)
- 国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録(p.93)
  - 姉妹編 外国逐次刊行物目録(p.93)
- これらは全てNDL-OPACで検索可能

13

## NDL-OPAC

- NDL-OPAC:<http://opac.ndl.go.jp/>
  - 国立国会図書館のOPAC
    - NDL: National Diet Library = 国立国会図書館
  - 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
    - →日本国内で刊行された出版物のデータベース
    - →「日本全国書誌」の検索ができる
  - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある

14

## 学術雑誌総合目録(p.93): NACSIS Webcat

- <http://webcat.nii.ac.jp/>
- 国公立大学図書館の総合目録のデータベース
  - 研究所の図書館なども含む
  - どの大学に本が所蔵されているか?を知りたいときに使える
- ただし、全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例: 早稲田大学
  - 早稲田大学の図書館に所蔵されている本は
  - 早稲田大学のOPACでは検索できる
  - Webcatでは早稲田大学に所蔵されていることがわからない

15

## Webcat Plus(1)

- <http://webcatplus.nii.ac.jp/>
- 以下の2つを含んだデータベース
  - Webcat(目録所在データベース)
  - 「BOOK」データベース(Book Page 本の年鑑(p.86))
    - トーハン、日本出版販売、日外アソシエーツ、紀伊国屋書店が著作権をもつ1986年以降に発行された図書情報
    - 目次や帯、カバーなどに書かれている内容細目もあり

16

## Webcat Plus(2)

- 連想検索
  - 明確に探したい本がないときにテーマから探せる
  - 特定の本を探したい、絞込みたいときには向いてない
  - 連想でキーワードを広げられるのがうれしい
  - 関連キーワードなどがわかるのがうれしい
  - ある文章に関連のある本が探せる
  - 「新書マップ」、「BOOK TOWNじんぼう」でも使用

17

## 日本書籍総目録(p.86): Books.or.jp

- Books.or.jp
  - <http://www.books.or.jp/>
  - 国内で市販で入手可能な書籍が”今”手に入る本の最新情報として提供される
  - 直接オンライン書店にリンクして、検索した本が手に入れられる
  - 簡易検索
  - 詳細検索(「もっと詳しく検索する」)
- 1927年-2001年までは印刷版あり、2002年以降はCD-ROM版 → 古い本の場合はこちらを利用する

18

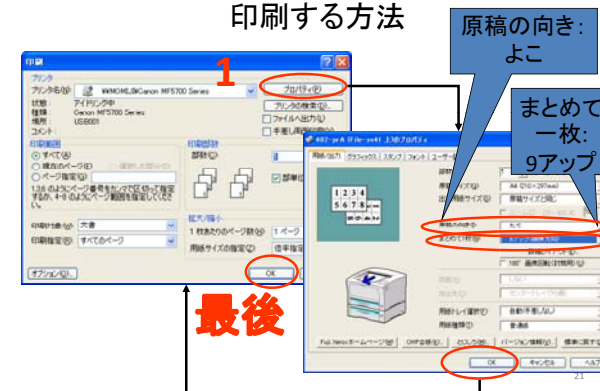
## 日外WEBサービス BOOKPLUS

- 昭和元年～現在までの本の情報の検索
- 1986年以降発行の本の要旨・目次・あらすじあり
- 鶴見大学学内のみから検索可能
  - 鶴見大学図書館Webページ(<http://library.tsurumi-u.ac.jp/library/>)の「BOOKPLUS」リンクから使えます
- 注意:** 使用後はかならず「**LOGOUT**」ボタンでログアウトすること
  - 他の人が使えなくなります。

## 第5回演習課題

- 演習課題を実行し、講義Webサイトから、回答用紙をダウンロードし、PowerPointで作成して、9分割印刷して提出しなさい。
  - (1)から(5)まであります
  - 課題名に: **第\_\_回演習課題**と入れなさい
  - ※切: **来週演習開始時**
- 「レファレンスサービス演習」、「第\_\_回演習課題・図書情報の検索」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

参考: 9ページをまとめて一枚として印刷する方法



### 演習課題(1): OPAC演習 書名に「オリエンテーリング」

- 早稲田大学のOPACを検索
  - <http://wine.wul.waseda.ac.jp/>
  - 「タイトル検索」のリンクを辿る
  - 「オリエンテーリング」を入力して検索 → **画面イメージをWordへ**
  - 「オリエンテーリング: 自然に挑む地図と磁尺のスポーツ / 紺野晃 著」という本が所蔵されている
  - 詳細表示を見る → **画面イメージをWordへ**

### 演習課題(2): NDL-OPAC演習

- p.80 検索例-1: ダヴィンチコードとキリスト教関係について書かれた図書を検索したい。
  - “一般資料の検索(拡張)/申し込み”
  - 検索式の入力
    - タイトル: 「ダヴィンチコード」
    - 分類記号: 「NDC:」/「190」
  - 検索
  - 簡易表示を見る
  - 詳細表示を見る
    - 例: p.81 5-3図 → **画面イメージをWordへ**

### 演習課題(3): NACSIS Webcat演習 書名に「オリエンテーリング 自然」

- NACSIS Webcatを検索
  - 「タイトル・ワード」に検索式を入力
  - 「検索開始」ボタンをクリック
  - 「オリエンテーリング: 自然に…」リンクをクリック
  - 詳細表示に早稲田大学がないことを確認
  - 詳細表示(大学リスト一部みえるように)
    - 例: p.88 5-11図 → **画面イメージをWordへ**
- 早稲田大学に所蔵されている本がWebcatにもあるが、早稲田大学の記述がないことを確認

### 演習課題(4): NACSIS WebcatPlus

- asahi.comで適当な記事をコピー
- 連想検索の入力フォームにペースト
- 「連想検索」ボタンをクリック
- 検索結果を眺めてみる
  - 関連ワード
  - ヒットした本の詳細情報を見る
  - (目次や著者の情報があるものどれか一つ) → **画面イメージをWordへ**
- 関連ワードにチェック入れたり、本にチェックを入れて「検索」ボタンをクリック
- 他の記事でもやってみよう(時間があれば)

### 演習課題(5):

- 「情報検索演習」p.100【検索問題-5】を実行しなさい。
  - 問題: まぼろしの百科事典といわれ、江戸期に幕府によって翻訳され、1978年に恒和出版から限定発売された『厚生新編』を入手したいが現在も在庫があるか知りたい。
  - どの検索サイトを使用したか
    - サイト名とURL (例: NDL-OPAC <http://.....>)
  - どのような検索戦略で、どうやって検索したか
    - まず、概要を知るために……
  - 検索している画面 → **Wordへ貼り付け**
  - 検索結果の画面 → **Wordへ貼り付け**
  - 回答
    - 現在、…で出版されており……